

平成23年度 YNU学術ディスコース(第4回)

日時:平成23年11月8日(火) 15:00~17:00

場所:横浜国立大学 附属図書館 1階 メディアホール

「YNU学術ディスコース」は、様々な分野の第一線で活躍している研究者を講師として招聘し、様々な研究者が自由に楽しく語り合うことで、異分野・異世代・異部局の研究者交流の場を提供して、新たな研究の芽の発掘や研究グループの形成を促進することを目的としています。

第4回は、以下の内容で開催します。若手研究者や大学院生はとくに奮ってご参加下さい。

《講演1》 社会の中の知のあり方—専門性と学際性—

科学技術と社会の関係や環境問題、教育問題など、現代の複雑化した課題に対処するには、さまざまな学問領域の知見を動員する「知の編集」作業が必要になる。しかし、このような学際性を大学で教育することはとても難しい。ここでは学問領域の違いを文化の違いととらえ、どうすれば今の社会に必要な学際的素養をもった学生を教育できるか、試行錯誤の過程を紹介する。



【講師】

佐倉 統 氏

東京大学大学院情報学環 教授

1984年東京大学文学部卒業、1990年京都大学大学院理学研究科博士課程修了。三菱化成生命科学研究所の勤務を経て、1993年横浜国立大学経営学部助教授。2000年東京大学大学院情報学環助教授、2007年より現職。

《講演2》 アメリカ自動車メーカーの倒産と復活

想像しえなかったシナリオが、次々と現れる現在。自動車産業はその象徴的な存在。トヨタ「リコール問題」と前後して、米国の自動車メーカー「Big 3」と呼ばれていた名門会社の2社が2009年に倒産した。本発表ではGMとクライスラーはなぜ破綻まで追い込まれたのか、その真因を探りつつ、その後の両社の復活を検討する。広義の「企業の社会的責任」を共に考えるきっかけにしたい。



【講師】

ダニエル・ヘラー

横浜国立大学大学院国際社会科学部 准教授

1996年米国ウィリアムズ大学卒、2007年東京大学大学院経済学研究科博士課程修了。信州大学経済学部専任講師を経て、2004年より東京大学ものづくり経営研究センター特任研究員、2005年より現職。

【コーディネータ】 横浜国立大学大学院国際社会科学部 教授 山倉 健嗣

- 日 時 11月8日(火) 【講演会】15:00~17:00 【懇親会】17:30~
- 会 場 【講演会】 附属図書館 1階 メディアホール 【懇親会】第2食堂
- 定 員 100名程度(異分野, 若手研究者, 学生の方は特に歓迎します。)
- 参加費 【講演会】 無料 【懇親会】 2,000円
- 申込み 【講演会】への参加は、**事前申込不要**です。(当日会場へ直接お越しください。)
【懇親会】への参加は、**11月4日(金)まで**に研究推進企画係へご連絡ください。

次回のYNU学術ディスコースは**12月13日(火)**に開催します。